

「非営利セクター研究会」紹介

藤井 敦史 (東京都/東京大学大学院)

「非営利セクター研究会」は、広い意味での非営利セクターに関して関心を持つ大学院生（神奈川大、東京大、一橋大、明治大、早稲田大）によって、95年の7月に結成された研究会です。最初は明治大学の大学院棟の部屋を借りて研究会を行っていましたが、メンバーの秋葉武氏（明大大学院）がバングラディッシュに長期取材に出掛けたこともあって、最近では、時々協同総研の部屋をお借りして研究会をさせて頂いております。

メンバーは7、8人程度で、それ程多くありませんが、多様な領域で、実際にフィールドに入っている研究を行っている人々が集まっています。例えば、メンバーのフィールドを列挙すると以下のようになります。神戸や川崎市におけるまちづくりNPO、タウ技研のような労働者協同組合、高齢者福祉に携わるワーカーズ・コレクティブ、高齢者協同組合や文化協同組合、精神障害者の作業所、バングラディッシュのグラミー・バンク等々。また、折に触れて、都留文科大の中村陽一先生や神奈川県のアリスセンター（まちづくり情報センターかながわ）の土屋真美子氏・川崎あや氏にもおいで頂き、地域で活躍するNPOの現状やNPO法案をめぐる推移についてお話をうかがってきました。

こうした多様なメンバーで研究会を行っていますが、基本的には日本で実際に現場からNPO研究を立ち上げることを主要な目的としております。そして、そのための二つの柱として、(1)NPOの事例報告と(2)NPOを論じる際の認識枠組みを探るための理論勉強を行ってきました。これらは未だに不十分ではありますが、具体的には大体以下のようなことを行ってきました。

(1)NPOに関する事例報告

労働者協同組合タウ技研に関する事例報告（小関隆志氏）／参加型まちづくりにおける「中間セクター」に関する事例報告（饗庭伸氏）／バングラディッシュのグラミー・バンクの事例報告（秋葉武氏）／文化協同組合の事例報告（大黒聡氏）／シャプラニール、ワーカーズ・コレクティブきりん、大地を守る会、日本野鳥の会等における仕事のあり方に関する報告（土屋真美子氏、藤井敦史氏）等々。

(2)NPO理論検討会で扱った論文

Anheier, H. and Seibel, W. (ed.) 1990 The Third Sector: Comparative Studies of Nonprofit Organizations. の一部 / Offe, C. and Heinze, R. G. 1992 Beyond Employment, (translated by Braley, A.) Polity Press の一部 / Salamon, L. M. 1987 "Partners in Public Service: The Scope and Theory of Government-Nonprofit Relations", Powell, W. W. (ed.) The Nonprofit Sector: A Research Handbook, New Haven: Yale Univ. Press 等々。

メンバーの多様な問題関心をまとめることに若干の苦労はありますが、非常に刺激になる研究会です。今後とも続けていこうと考えておりますので、参加なさりたい方は、是非下記まで御連絡下さい。

藤井敦史 〒157 世田谷区成城2-18-24和地方
/Tel.03-3416-5430 (Fax 共通) /ニフティ・サーバID: CQW00217